

審議内容

○平成30年度第7回倫理委員会審議（平成30年11月15日）

申請者	呼吸器内科医師	乾 俊哉
課 題	フェノタイプ・エンドタイプに着目した本邦のぜんそく患者における3年間予後の検討	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲノムの扱い（解析内容、試料の保管期間、廃棄、二次利用）を明確にすること。</li> <li>主たる機関施設における倫理委員会の承認結果を確認すること。</li> <li>同意書は当院の書式に修正すること。</li> </ul>

申請者	放射線診断科医長	森本 公平
課 題	新外傷CT分類の特徴と臨床運用についての検討	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>当院の共同研究者を記載すること。</li> <li>経費（研究費）について記載すること。</li> <li>患者説明文書の誤記（電話番号）を修正すること。</li> </ul>

申請者	脳神経外科医長	重田 恵吾
課 題	広範囲の初期虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症に対する血管内治療の有効性に関するランダム化比較対照試験（RESCUE-Japan LIMIT）	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床研究に関する補償保険の加入状況を確認すること。</li> <li>患者説明文書の7「この研究に参加しない場合の他の治療方法について」の表現を見直すこと。</li> </ul>

※有害事象に関する報告

申請者	血液内科医長	竹迫 直樹
課 題	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした注射用プロテアソーム阻害剤投与後のイキサゾミブとシナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン試験	
判定結果	承認（研究継続）	